

2 月

上庄公民館だより

令和 4年 2月 1日
上 庄 公 民 館
氷見市泉760
☎ 72 - 2454

くらし歳時記

建国記念の日 2月11日

国民の祝日に関する法律(祝日法)第2条は、建国記念の日の趣旨について、「建国をしのび、国を愛する心を養う。」と規定している。他の祝日が祝日法に日付を定めているのに対し、本日のみが「政令で定める日」と定められている。2月11日という日付は明治6年に定められ、昭和23年に廃止された紀元節と同じである。紀元節の日付は、『日本書紀』にある神武天皇が即位したとされる日に由来する。



学習発表会

日時 3月6日(日) 午前10時~午後4時まで

場所 上庄公民館

オカリナ教室・詩吟教室 発表予定

☆ 作品展示 各サークルの方には作品のご協力をお願いします。

☆ 一般の方々の作品展示コーナーも設けてありますので、ぜひ出品をお願いします。

(盆栽・山野草・写真・手芸・その他)

※出品される方は2月26日までに公民館(☎72-2454)お知らせください。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止になることがあります。

☆ オカリナ・詩吟発表後、上庄老人クラブ連合会総会があります。



今月のサークル案内

講座名	曜日	時間
絵画(日本画)	第2(火) 8日	10:00~15:30
俳句	第2(水) 9日	10:00~12:30
パッチワーク	第1・3(金)4・18日	19:30~21:30
オカリナ	第2・4(土)12・26日	13:30~15:00
詩吟	毎週水曜日	19:00~21:00

☆ よちよち広場 17日(木) 9時30分

俳句講座

(一月句会作品)

金粉を塗すきんとんお取り初
 落葉深し忠魂碑への高き礎
 淑気満つ切り絵の仏に手を合わす
 空の青映す二日の軒しずく
 年用意明治の天神様の軸
 木製の鍋敷き新らし三ヶ日
 靄に浮く鉄塔の灯よ昨年今年

広 龍 純 道 和 恵 ひと
 子 音 子 代 代 子 子

ミニ門松作り

12月25日(土)、正月の伝統的な風習である正月飾り(門松)を自分の手で作り、新たな一年を厳かな気持ちで迎えてみる機会として、今回もミニ門松づくり(講師は泉地区の新井 郁夫さん、参加者:17名)を行いました。

館長の挨拶のあと、講師から作業の手順や説明を聞き、2~3人で組になって土台となる空き缶の装飾(縄を巻いたり、ごさを巻いたり)や竹を斜めに切る作業に取り組みました。この二つの作業が終わった人から、各自、思い思いに松や梅、葉牡丹等を飾り付け、立派なミニ門松が完成しました。



2~3人で協力して作業



思い思いに飾り付け



ミニ門松完成



完成したミニ門松を前に記念撮影

◎子供たちが餅つき体験(柿谷地区)

昨年12月26日(日)、柿谷地区で子供たち対象の「餅つき大会(11名参加)」が行われました。コロナ禍でいろいろな行事が制約を受けるなか、子供たちの“冬休みの思い出づくり”にという発案によるものです。

正力自治会長や山貫民生児童委員のほか、父母や祖父母13名が協力して臼と杵で臼3日をつきました。つき上がった餅は、おばあちゃんたちの指導の下、餡を入れて子供たちの手で丸められ、参加者全員で美味しくいただきました。



餡を入れて餅を丸める子供たち



子供たちも餅つき体験